

平成26年第4回定例会

一般質問通告書

流山市議会

平成26年第4回定例会一般質問通告順

日付	順番	議 員 名	会 派 名
12 月 2 日	1	中 村 彰 男	誠 和 会
	2	中 川 弘	誠 和 会
	3	青 野 直	流 政 会
	4	伊 藤 實	誠 和 会
	5	根 本 守	誠 和 会
	6	松 田 浩 三	誠 和 会
12 月 3 日	7	藤 井 俊 行	市 民 ク ラ ブ
	8	西 川 誠 之	市 民 ク ラ ブ
	9	楠 山 栄 子	市 民 ク ラ ブ
	10	酒 井 睦 夫	市 民 ク ラ ブ
	11	小田桐 仙	日 本 共 産 党
	12	加 藤 啓 子	
12 月 4 日	13	松 野 豊	
	14	徳 増 記代子	日 本 共 産 党
	15	植 田 和 子	日 本 共 産 党
	16	乾 紳一郎	日 本 共 産 党
	17	森 亮 二	流 政 会
12 月 5 日	18	秋 間 高 義	公 明 党
	19	斉 藤 真 理	公 明 党
	20	阿 部 治 正	
	21	笠 原 久 恵	流 政 会
	22	菅 野 浩 考	市 民 ク ラ ブ

質問事項	要 旨
<p>1 (仮称)三郷流山橋の事業進捗について</p>	<p>(1)都市計画決定・事業認可の具現化スケジュール及び工事完成後の環境対策等の課題検討結果について</p> <p>(2)都市計画道路 3・2・25 号線の三輪野山地域における既存生活道路交差に係る信号機設置を含めた交通安全対策について</p>
<p>2 流山市優良工事表彰規定について</p>	<p>(1)流山市では、各般の公共事業を執り行っており、工事施工、完成に際しどのような基準に基づいて、評価を行っているのか。</p> <p>(2)公共工事受注企業は、技術面、コスト、工期等に対して鋭意努力していることから、優良な企業に対し、総合評価制度に新たな表彰規定を設け賞するものとするか見解を問う。</p>
<p>3 農産物直売所「新鮮食味」の活動状況について</p>	<p>(1)平成 26 年度上半期の販売額・品目、収支の過去 2 年間の状況について問う。</p> <p>(2)現店舗の立地特性から多くの市民に、利活用されていない状況を踏まえ、店舗への誘導、PR 等の情報発信が必要と考えるが、その取り組みについて問う。</p> <p>(3)直売所では、安心安全な農産物に加え出荷の多品目体制作りが求められているが、現店舗での販売拡充等の必要性について問う。</p>
<p>4 消防本部・中央消防署庁舎の移転計画について</p>	<p>(1)中央消防署の出動状況とその他の消防署の実態を踏まえた状況の中で、中央消防署が管轄区域とする市民にとって、出動に際しての実害的事案は生じてないか検証はされているのか問う。</p> <p>(2)流山おおたかの森駅周辺を管轄する中央消防署の出動等の状況は、年々厳しい中で運用されているのではないかと推察している。後期基本計画では平成 31 年以降の移転計画とのことであり、今後さらなる人口増加を勘案するならば、早期に整備すべき施設ではないかと考えるが、事業の前倒しについてどのように考えているか問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 運動公園周辺地区 (流山セントラルパーク駅周辺)土地区画整備事業の遅延について問う</p>	<p>(1)再三にわたり事業終了時期が見直されている本事業であるが、これまでの遅延の原因をどの様に捉え、流山市当局としてどの様に対応してきたのか。</p> <p>ア 当該事業のこれまでの見直し経緯と現時点の進捗率及び完了予定時期はどうか。</p> <p>イ これまで再三事業計画を見直す事となった最大の原因は何と考えているのか。</p> <p>ウ 事業遅延回避に向け、市当局は具体的にどの様な対応を行ったのか。</p> <p>エ 事業遅延により事業に協力している地権者は土地を塩漬けにされたまま固定資産税を払い続けている現状をどう考えるのか。</p> <p>(2)何時までも完成しない都市計画道路 3・3・2 号線は当該地域での土地利用が進まない大きな原因となっているが、その早期完成に向けた取り組みについて問う。</p> <p>ア 都市計画道路 3・3・2 号線の現時点の完成時期はいつか。</p> <p>イ 早期に完成できない理由は何か。</p> <p>ウ 流山市当局として早期完成に向け、具体的に何をしてきたのか。</p>
<p>2 流山セントラルパーク駅前市有地活用事業について問う</p>	<p>(1)運動公園周辺地区(流山セントラルパーク駅周辺)土地区画整備事業において巨額の費用を投じて取得した用地であるが、暁星国際学園とスターツコーポレーション株式会社との共同事業体に借地させる事となったがその契約の在り方について問う。</p> <p>ア 当該の市有地を取得するために使った費用は幾らか。</p> <p>イ 共同事業体との契約開始日は何時で、借地料は何時から発生するのか。また、その借地料は年間幾らか。</p> <p>ウ 当該事業者を選定した理由は何か、改めて確認する。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 魅力ある教育の充実について</p>	<p>( 1 ) 学力、気力、体力の三つの柱を基軸として、未来を担う子どもたちの魅力ある教育に取り組まれているが、更なる教育施設、設備の拡充、そして教育内容の充実策について問う。</p> <p>( 2 ) 生涯学習の推進には、地域環境づくり、市民文化の継承と醸成、スポーツ活動の基盤づくりが大事と考える。更なる充実策について問う。</p>
<p>2 公文書等の保存について</p>	<p>( 1 ) 公文書等の確かな保存によって、市民による地域文化の創造、より開かれた市政運営が図られると考える。公文書等の保存の充実策について問う。</p>
<p>3 流山本町のまちづくりについて</p>	<p>( 1 ) 流山本町・利根運河ツーリズム構想によって、流山本町も活性化が進んでいる。更に活性化させる上から、人とふれあい、絆の強いまちづくりに向けてゾーン 3 0 をはじめ、人とふれあう自然と歩きたくなるまちづくりの考え方について後期実施計画に位置づけてはどうかについて問う。</p>
<p>4 南部地域の諸課題について</p>	<p>( 1 ) 都市計画道路 3・3・2 号新川南流山線と市道 2 3 9 号線の工事の見通しについて問う。</p> <p>( 2 ) 流鉄踏切 2 5 号の拡幅計画について問う。</p> <p>( 3 ) 南流山小学校校舎等整備計画をはじめ、鱈ヶ崎小学校、流山小学校の児童数の見通しと校舎等の整備計画について問う。</p> <p>( 4 ) 教職員住宅の今後の動向と環境・治安対策について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 新川耕地斜面緑地 保全について</p>	<p>( 1 ) 老木対策と維持管理について問う。 ( 2 ) 地権者への対応について問う。</p>
<p>2 市道整備について</p>	<p>( 1 ) 北小屋区画 3 6 号線の未整備箇所の現地確認はされているのか問う。 ( 2 ) 現地の隣接地権者立会および測量はされているのか問う。 ( 3 ) 整備工事を実施すべきと思うかどうか問う。</p>
<p>3 去る 7 月に執行された農業委員会委員選挙について</p>	<p>( 1 ) 前回の選挙時から現行の選挙制度を採用しているが、制度の改変での不都合はあるか問う。 ( 2 ) 今後もこの制度を継続するのか問う。</p>
<p>4 井崎市長の市政 12 年について</p>	<p>( 1 ) 平成 26 年度決算審査特別委員会では平成 25 年度一般会計決算について、各会派から指摘要望された 306 項目を精査して、議会全体の合意事項 59 項目の指摘・要望事項を海老原議長を通して井崎市長に提出した。このことを次年度予算編成にどのように対応しようとしているのか問う。 ( 2 ) 市政 12 年間の総括について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 道路交通問題について</p>	<p>( 1 )江戸川新橋道路の整備に伴い、交通量の増加が懸念されるが、交通安全対策及び周辺道路整備について問う。</p> <p>( 2 )流山有料道路の無料化について問う。</p>
<p>2 河川環境整備について</p>	<p>( 1 )一級河川今上落の環境保全対策について問う。</p> <p>( 2 )流山市土地改良区の今上落敷地の権原を整理させ、千葉県管理に支障がないようにさせるための市の役割について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 消防水利の現状と課題について</p>	<p>(1) 防火水槽・消火栓等について                      ア 設置基準と設置数や充足率等はどのような現状か。開発事業者の設置状況はどうか問う。                      イ 防火水槽の点検はどのようにされているのか。水槽の水の入れ替えや清掃などはどのようにされているのか。水槽の水質は災害時には飲料化可能かを問う。                      ウ 防火水槽の設置場所周辺環境についてはどうか。蓋やフェンスなど安全面や草刈り等周辺環境等の配慮にどう取り組まれているのか問う。                      エ 消火栓の設置と管理者等について問う。                      オ 消防用水の計量及び料金等について問う。                      カ 消火栓標識柱の設置はどうされているのか問う。                      キ 消防水利に自然水の活用等について問う。</p>
<p>2 交通安全対策について</p>	<p>(1) 道路構造の物理的工夫による速度抑制にはハンプ(路面を盛り上げたコブ)、狭さく(車道幅を部分的に狭める)、シケイン(車道をジグザグ化)などがあるが、導入の効果について問う。                      (2) 事故が頻発している江戸川台西三角公園脇交差点は早急な信号機設置が求められている。今後の取り組みについて問う。                      (3) 本市での最近の事故発生状況等について問う。</p>
<p>3 地図情報システムGISの取り組みについて</p>	<p>(1) e コミ流山が3年間の共同研究の後市民の地域防災力向上に資することを目的に進められているが進捗状況について問う。                      (2) 統合型GISを導入することにより、データの重複整備を防ぎ、各部署の情報交換を迅速にし、行政の効率化と住民サービスの向上が図られ費用対効果が向上すると考えられるが本市の取り組みについて問う。</p>
<p>4 コミュニティ再生をめざす市民による居場所づくりについて</p>	<p>(1) 高齢者の居場所として「ふれあいの家事業」、児童の居場所として「学童保育」があるが、若者、子育て世代、働き世代にも居場所が必要と考える。他市の例では商店街の空き店舗等を活用したコミュニティサロンやカフェなどを開設する動きがあるが行政としての見解を問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 地域包括ケアシステムの構築のための医療と介護の連携推進について</p>	<p>( 1 ) I T 機器を利用した医療と介護の情報連携システムの導入と運用について問う。                      ( 2 ) 情報連携システムの運用によってもたらされるメリットとは何か。また、情報連携システムの運用に向けた課題とはどのようなものか。                      ( 3 ) 情報連携システムの運用開始後において、システムの利用状況やその効果を継続して把握し、対応策を検討する必要があると考えるがどうか。</p>
<p>2 子育て支援策について</p>	<p>( 1 ) 子ども・子育て支援新制度は平成 27 年 4 月から施行される予定だが、財源とされた消費税 10% への増税の先送りが表明された。本市の取り組みに与える影響について問う。                      ( 2 ) 新制度移行に伴う市民の声はどのように捉えているのか。その声をどのように反映していくのか。                      ( 3 ) 平成 27 年 4 月に向けて保育料の改正を控えているが、一部には保育料が他市に比べて高いという声もあるが実態はどうか。</p>
<p>3 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催決定を契機とした外国人誘致策について</p>	<p>( 1 ) 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、練習場としての本市施設の提供を進めていくべきと質問してきたが、現在の進捗状況と今後の対応について問う。                      ( 2 ) 外国人観光客の誘致促進のため外国語での H P 内の表記や外国語表記した観光案内看板を設置していくべきではないか。                      ( 3 ) 市内全域を対象に W i F i スポットを積極的に設置していくべきではないか。                      ( 4 ) 外国人の誘致策推進ではホテルの誘致も必須と考えるが現在の見通しについて問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 「犬猫の殺処分ゼロを目指せ」動物愛護についての本市の対応について</p>	<p>( 1 ) 千葉県動物愛護センター(東葛飾支所)から、流山市内の犬猫殺処分及び譲渡の数などを入手しているのか。                      ( 2 ) 千葉県では動物愛護についての条例を制定しているが、本市では何故制定していないのか。                      ( 3 ) ペット購入者(希望者含む)に対し遵守すべき内容についての説明責任等ペットショップに指導を行っているのか。                      ( 4 ) 本市でも「動物愛護条例」を制定するとともに避妊手術などの費用助成をする計画はあるか。</p>
<p>2 流山市地域支えあい活動推進条例について</p>	<p>( 1 ) 第 3 回定例会において可決された本条例について、受け手の中心である自治会などの理解状況に濃淡があり、自治会の意欲・体制・組織作りなどでは温度差がある。「今すぐでもスタート可能」と回答した自治会は、本年 2 月 1 日の説明会時には 3 1 自治会、8 月 3 0 日の説明会時のアンケートの集計結果として 4 4 自治会と公式発表されたが、「そこまでは考えていない」、「組織として正式にコミットしていない」、「当局からの確認の問い合わせなど無かった」などの意見があり、執行部のまとめ方に問題ありと感じられた。よって当局の見解を問う。                      ( 2 ) 参考にした先進自治体である中野区は 3 年余をかけて体制づくりとコンセンサスをまとめていったと仄聞するが、本市は少し拙速ではなかったかを感じる。よって当局の見解を問う。</p>
<p>3 東部地区の既存の公共施設を高齢者ふれあいの家等に再活用する件について</p>	<p>( 1 ) 向小金地区にある現在の公共施設は、向小金小学校、向小金保育所、たけの子ルーム及び向小金福祉会館(児童センターを含む)の 4 施設だけだが、何らかの形でたけの子ルームの施設を存続させ、活用することはできないのか。                      ( 2 ) 小学校低学年用施設である本施設について、道路拡幅による改修が行われるが、多様化に向けて、耐久性強化やトイレ補修等は可能か。                      ( 3 ) 施設活用の多様化についてはどのようなものを検討しているのか。                      ( 4 ) 施設の受け皿となる指定管理者にはどんな体制が必要と考えているのか。                      ( 5 ) その運営経費負担について具体的に検討しているのか。</p>

質問事項	要 旨
1 生涯学習について	<p>( 1 )流山市の市民活動や生涯学習活動には、技術工作などものづくり活動の場が少ない。大人から子供にもものづくりを伝える場、大人が楽しむ場、子供が学ぶ場として、もっとものづくり活動を支援する施策が必要と思うが、以下について問う。</p> <p>ア ものづくりの人材育成支援策について問う。</p> <p>イ ものづくり活動の拠点、市民工房設置の必要性について当局の見解を問う。</p>
2 文化的財産の保護について	<p>( 1 )市指定の文化財に対し、「指定文化財ではないが、地域の人々に愛され、記憶に残る文化的財産」というものがある。</p> <p>ア 地域の「文化的財産」に対する市の見解を問う。</p> <p>イ 流山の歴史を伝える建造物、長屋門の保護について市の見解を問う。</p>
3 健康対策について	<p>( 1 )国は閣議決定した「健康・医療戦略」の中で、2020年までの目標に健診受診率を80%にあげると掲げているが、流山市の特定健診受診率に対する見解と、具体的な対策について問う。</p> <p>( 2 )当市の国民健康保険医療費で医療費の高い疾患は何か。また、高い疾患に対する具体的な対策について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 市のイメージアップ戦略について</p>	<p>(1) 過去数年「市の知名度とイメージ」は格段に向上したと思われるが、「成果」はどのようにして測定するのか。</p> <p>(2) イメージアップのための「必要な要件」は何か。</p> <p>(3) 「イメージアップ事業」を市民から公募し、「認定事業」に助成してはどうか。</p> <p>(4) 「行政施策」を市民が評価する仕組みを作ればイメージアップすると思うがどうか。</p>
<p>2 医療費・介護費の抑制策について</p>	<p>(1) 高齢社会の今、「健康長寿」が皆の願いであり、「食事指導」「適度のスポーツ」「趣味・サークルによる交流」を市は進めている。これらの施策が「医療費・介護費抑制」に役立つというデータはあるのか。</p> <p>(2) 「サークルで活動している人は医療費が低い」と証明するために「実績」を公表してはどうか。</p> <p>(3) 本市の「後期高齢者の医療費」が千葉県 2 位という現状をどう考えるのか。対策はあるのか。</p>
<p>3 新年度の「経営方針発表会」について</p>	<p>(1) 年度初めに市民対象の「流山市経営方針」を発表してはどうか。</p> <p>ア 前年の反省と実績について</p> <p>イ 主要プロジェクトの進捗状況について</p> <p>ウ 財政の現状と中期展望(市債残高、積立金、財政力指数、経常収支比率、公債費負担比率等の指標はどうなるのか等)について</p>

質問事項	要 旨
<p>1 来年度の予算編成について市長に問う</p>	<p>(1)平成27年度は総合計画・後期基本計画・中期実施計画の最終年度となり、総合計画の最終期間(平成28年度～31年度)への橋渡しの意味を持つ年度となるが、その予算編成は、来年4月の市長・市議選を念頭に入れた内容と考える。どういう点に重点を置き、編成をされるのか。</p> <p>(2)消費税10%増税の先延ばしについて市長はどう捉えているのか。またアベノミクス効果によって、市内経済は平成22・23年度から比較してまだ模様的に改善されつつあるとの市長の認識の下、平成25・26年度の産業振興分野は当初予算も補正予算も期待が膨らむ内容とは言い難い面があったと認識するが、平成27年度予算編成ではどう位置付けているのか。</p> <p>(3)平成26年度一般会計予算及び平成25年度一般会計決算に対する指摘・要望事項をどう位置付けし、具体化をはかるのか。</p> <p>(4)学校配当予算の拡充について</p>
<p>2 子どもの福祉・教育の充実について</p>	<p>(1)『母になるなら、流山市。』と掲げ、子育て世代の誘致を重視している市長の政治姿勢として、東葛地域で一番高くなっている保育料は軽減すべきではないか。また全国的に広がっている学校給食の負担軽減に向けた政策を本市でも導入すべきではないか。</p> <p>(2)小学校給食は自校直営を維持すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3)小山小学校の校舎増築及び児童の増加対策について</p>
<p>3 災害対策について</p>	<p>(1)雪害対策の取り組みとして「凍結防止剤を自治会へ配布できるように今後検討する」と決算審査特別委員会で答弁しているが、その具体化はどうなったのか。</p> <p>(2)小中学校併設校に整備される下水道直流型のトイレは、他の避難所、とりわけ拠点となる既存の小中学校へ順次整備・拡大すべきだがどうか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 流山市のまちづくりについて</p>	<p>(1) 市長の目指す流山市の将来像について問う。                      ア つくばエクスプレス沿線駅の「南流山」, 「流山セントラルパーク」, 「流山おおたかの森」の駅前ビジョンは「柏の葉キャンパス」駅のスマートシティプロジェクトに比べてそれぞれどのような戦略があるのか。                      イ つくばエクスプレス沿線駅以外の駅前や流山工業団地などの北西部や東部地区などの課題の認識と解決策をどう考えているのか。                      ウ 今定例会で一般報告される予定の「コンパクトなまちづくり」に取り組むための「立地適正化計画」の策定についての来年度から4年間の予定についてはどのような内容になっているのか。経営コンサルタント等外部発注するのか。予算はどのくらいを考えているのか。市民の意見はどのように吸い上げていくのか。</p> <p>(2) まちづくりについての市民参加について問う。                      ア 予算と設計の段階での市民参加について問う。                      イ 政策提案制度の活用事例について問う。                      ウ パブリックコメントの意見の求め方について問う。                      エ コミュニティの創生としてあいさつ運動の推進について</p> <p>(3) マーケティング戦略について問う。                      ア セールスコピーの決定方法と費用対効果について                      イ 森のマルシェの目的と出店者評価基準とマルシェ自体の評価について問う。</p>
<p>2 流山市の教育行政について</p>	<p>(1) 教育委員会と子ども家庭部との連携について問う。                      (2) おおたかの森小・中学校開校に向けての準備状況について                      ア 教室の利用予定数や学童、図書館、アクティビティホールの事業等について                      イ 併設校のカリキュラム等ハード面以外の特色について</p>
<p>3 流山市の平成27年度予算編成方針について</p>	<p>(1) 議会の総意や一般質問の答弁に対する予算のつけかたの優先順位について                      (2) 市民目線に立った予算とは具体的にどう実現するのか。                      (3) コスト意識の「効率性」は何ではかるのか。                      (4) 生活支援交付金の補正予算の使用予定について</p>

質問事項	要 旨
<p>1 流山市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)ストップ温暖化!流山市役所率先実行計画について</p>	<p>(1) 各部局長の「環境への取組について」(地球温暖化への取組)の各課のペーパーレスへの取組(平成22年度比)では『行政改革推進課が進める「流山市行政内部事務ペーパーレス化推進方策」では、平成22年7月から、各課のプリンター印刷枚数を把握し、用紙使用の削減につなげています。各課では毎年度、削減目標を設定し、平成26年度までに市役所全体で平成22年度比10%の用紙使用削減を目標としています。』とある。そこで、庁内のペーパーレス化推進の現状と課題について全般的に問う。</p> <p>ア 紙の使用量の現状について問う。</p> <p>イ 目標達成の見込みについて問う。</p> <p>ウ 課題について問う。</p> <p>エ 解決策について問う。</p>
<p>2 災害対策本部の構成員に市議会議員を追加することについて</p>	<p>(1) 災害時や被災時に市民が求めるのは、より早くより正確な情報の提供である。災害対策本部に構成員として議長や所管常任委員会の委員長を追加することの可能性について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 公営住宅について</p>	<p>( 1 )千葉県銚子市の県営住宅で、家賃滞納を理由に強制退去を迫られた 9 月 24 日、母子家庭の母親が無理心中を図ろうとし、中学 2 年生の娘を殺害するという痛ましい事件が起きた。二度とこのような痛ましい事件を起こさないために以下について問う。</p> <p>ア 家賃の支払いが困難な世帯には、積極的に家賃減免制度を適用すべきと思うがどうか。</p> <p>イ 市営住宅の案内に家賃減免申請書をつけるべきではないか。</p> <p>ウ 健康福祉部と連携する体制をとり生活困窮世帯に生活保護の適用などにつなげるようにすべきではないか。</p>
<p>2 教育問題について</p>	<p>( 1 )児童生徒に最もふさわしい教育を行うための特別支援教育の在り方について以下のとおり問う。</p> <p>ア 子どもの発達及び障害の種類、程度から教育的ニーズを把握して、就学先の選定と必要な教育環境整備等を総合的に検討すること、さらに、保護者に対して助言や情報提供を行うことが就学指導となっているが、流山市教育委員会の実施状況及び実態について問う。</p> <p>イ 就学指導を行うにあたって「教育学、医学、心理学その他の障害のある児童生徒等の就学に関する専門的知識を有する者の意見を聴く」(学校教育法施行令第 18 条の 2 )とあるが、流山市教育委員会の実施状況及び実態について問う。</p> <p>ウ 特別支援学級の生徒もあらゆる場面で、1 人の人格の主体として尊重され、健常児と何ら変わることなく学習し発達する権利が保障されている。普通高等学校で教育を受けることを希望している者に入学の道を閉ざすことは許されないと思うがどうか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 女性が働きやすい環境づくりについて</p>	<p>( 1 )女性が働きやすい環境をつくるために流山市として努力する点は何か。                      ( 2 )流山市在住の女性労働者の相談に対する市の対応の現状について                      ( 3 )母子家庭に対する各種支援制度をどう周知させているか。                      ( 4 )シングルマザーの人権を侵害するような実態に関して</p>
<p>2 小規模企業振興基本法に基づく流山市の振興計画について</p>	<p>( 1 )小規模企業振興基本法の成立をどう受けとめているか。                      ( 2 )同法で義務付けられた流山市の振興計画作成の現状はどうか。                      ( 3 )小規模事業者の社会保険負担軽減について                      ( 4 )小規模事業者の官公需受注拡大について</p>
<p>3 市内小中学校の老朽校舎の建替え及び施設の改修対策について</p>	<p>( 1 )市内小中学校間の施設の著しい格差をどう是正していくのか。                      ( 2 )江戸川台小学校の建替え及びトイレ改修計画について</p>

質問事項	要 旨
1 市長の政治姿勢を問う	<p>(1) 「住民自治」の充実を目指すものとして、自治基本条例、市民参加条例と重要な条例が整備されてきたと思うが、この間、その流れに逆行する強引な市政運営が行われてきたことについて市長の認識を問う。</p>
2 介護保険について	<p>(1) 来年 4 月からの介護保険事業計画における諸問題について問う。</p> <p>ア 厚生労働省のガイドラインは、「新しい総合事業」について、介護給付費を削減する 3 つのやり方を示しているが、これで、必要な介護が受けられるか。</p> <p>イ 特別養護老人ホームの入所は原則「要介護 3」以上とされるが、「介護難民」を拡大することにならないのか。</p> <p>ウ 利用料の大幅引き上げによる利用抑制について</p> <p>(ア) 利用料の 2 割負担導入の影響について</p> <p>(イ) 施設介護における補足給付の縮小・打ち切りの影響について</p>
3 教育行政について	<p>(1) 築 50 年を超えている流山小学校老朽校舎の建替計画に着手すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 木地区区画整理事業地内においてマンションや住宅建設が進んでいるが、児童・生徒数の増加をどう見込んでいるのか。また、南流山小学校、南流山中学校の増築をどう進めていくのか。</p>

質問事項	要 旨
1 自治体ガバナンスの強化について	<p>( 1 ) 職員の引き継ぎ体制はどのように行っているのか。</p> <p>( 2 ) 出向人事が終了した後の組織や職員間同士の交流及び連携を継続して行う体制はあるのか。</p> <p>( 3 ) 学校での引き継ぎ体制はどのように行っているのか。</p>
2 マンション建設に伴う諸課題について	<p>( 1 ) 市内ではマンション建設が相次いでいるが、それに伴う課題や今後懸念される課題はどのようなものを想定しているのか。</p> <p>( 2 ) 自治力強化にも繋がる「( 仮称 ) 防災力向上マンション認定制度」導入の可能性について問う。</p> <p>( 3 ) 平成 25 年第 1 回定例会で一般質問をした緊急輸送路に隣接するマンションの耐震化促進制度について検討はなされたのか。</p>
3 ICT 行政について	<p>( 1 ) 試験的にオープンデータを実施しているが、成果と課題、また今後の見通しについてどのように考えているのか。</p> <p>( 2 ) 当市の ICT 機器・システム導入時の基準や過程についてはどのような方針で行っているのか。</p>
4 地域経済の活性化策について	<p>( 1 ) 10 月 29 日に市議会主催の議員研修会は「自治体で取り組むべき中小企業支援策」に関する講義内容であったが、当市に生かせる点や検討していきたい点について問う。</p> <p>( 2 ) 広域経済圏構想確立の可能性について問う。</p>
5 歳入の確保策について	<p>( 1 ) 公共施設や市内イベントに関しては命名権(ネーミングライツ)の導入を検討してはどうか。</p> <p>( 2 ) 広報ながれやまへの広告掲載を検討してはどうか。</p>
6 小中学校併設校について	<p>( 1 ) 学校と地域の連携や部活動などソフト面の準備はどのような状況か問う。</p> <p>( 2 ) 通学路の安全対策の準備はどのような状況か問う。</p>
7 交通安全対策について	<p>( 1 ) 市道東深井市野谷 2 号幹線道路の安全対策と江戸川台 20 号公園付近交差点への信号設置に向けた見通しについて問う。</p>

質問事項	要 旨
1 防災対策について	<p>( 1 )災害時の避難場所となる全小中学校に屋根貸しを活用した太陽光発電パネル設置の進捗状況と今後の見通しについて問う。</p> <p>( 2 )全小中学校における非構造部材の耐震対策の進捗状況と今後の見通しについて問う。</p>
2 健康施策について	<p>( 1 )脳ドック検診の助成事業を実施すべきと考えるかどうか。</p>
3 通学路の交通安全対策について	<p>( 1 )向小金福祉会館前からたけの子ルーム前までの歩道拡幅整備の進捗状況と今後の見通しについて問う。</p>
4 向小金雨水幹線整備と向小金地域の公共下水道整備について	<p>( 1 )抜本的な水害対策としての向小金雨水幹線整備の進捗状況と今後の見通しについて問う。</p> <p>( 2 )向小金地域の公共下水道整備の進捗状況と今後の見通しについて問う。</p>

質問事項	要 旨
1 高齢化対策について	<p>(1)介護支援サポーター事業の現状と今後の課題について問う。</p> <p>(2)高齢化社会に対応する為に、市職員も「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症の正しい知識を身につける必要があると考える。市職員の受講の状況と、今後の取り組みについて問う。</p> <p>(3)高齢者緊急通報システム利用の現状と今後の課題について問う。</p>
2 子育て支援策について	<p>(1)現在市内の公立小中学校で、保護者が購入し、生徒が着用している体操服については、学校によって、指定している学校と、そうでない学校とがある。指定の体操服は価格が割高であり、保護者の経済的負担軽減の意味から、体操服は指定しないでほしい、との声がある。今後、保護者に対し、体操服を指定している学校については、アンケートなどを行い、検討すべきと考えるが、当局の見解を問う。</p> <p>(2)子どもが高学年になるまでは、学校に行っている間だけ仕事をしているお母さんも多い。しかし、長期休みになると、その間、子どもだけで留守番をする、という状況になる。その期間だけ学童クラブに入ることも、今の流山市の状況を考えると難しい。市内の児童館の数も少ないことから、「放課後こども教室」など、学童クラブや児童館の不足を補う施設整備は急務の課題と考える。市としての今後の計画について問う。</p>
3 動物愛護の取り組みについて	<p>(1)殺処分ゼロに向けた対策について</p> <p>ア 流山市における殺処分の実態について</p> <p>イ 「地域ねこ」の現状と課題について</p> <p>ウ 犬の糞の放置の実態について</p>
4 おおたかの森センターの活用について	<p>(1)新設「おおたかの森センター」は、新市街地住民にとってのコミュニティの中心的役割を担う施設であり、ゆうゆう大学も設置されると聞いている。施設内の多目的スペースに、ピアノを設置する予定はあるのか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 特定規模電気事業者の活用の成果と今後の見通しについて</p>	<p>( 1 ) 2012年1月から一部の公共施設における電力調達の契約を東京電力(株)から特定規模電気事業者に切り替えたが、現在どの施設でどれだけの契約が結ばれているか。また東京電力(株)との契約を継続していた場合と比べて、2012年1月以降の市の歳出削減への貢献はどれくらいに達しているのか問う。</p> <p>( 2 ) 電力システム改革に向けた電気事業法の相次ぐ改正、新たな電力事業者の登場、電力会社の再編など、発電と配送電のシステムにおいて新たな動きが続いているが、流山市の電力調達の今後の見通しについて問う。</p>
<p>2 自然エネルギーの活用の現状と今後の見通しについて</p>	<p>( 1 ) 流山市は太陽光発電設備設置奨励事業、公共施設での屋根貸し太陽光発電などを行っているが、その普及状況はどうなっているのか。またこれらの事業をどのように評価しているのか問う。</p> <p>( 2 ) 太陽光発電以外の自然エネルギーの利活用を検討したことはあるか。またその利活用の可能性についてどのように考えているのか問う。</p>
<p>3 現在の「つばさ学園」の機能とその充実について</p>	<p>( 1 ) 児童福祉法や障害者自立支援法の改正により、障がい児への支援強化が自治体に求められている。障害者差別禁止法も成立し、知的障がい、肢体不自由、精神(発達)・視覚・聴覚障がい児の発達を支援する体制のない自治体は、障がい児・者差別と受け取られかねない。そのため専門職員の体制充実は必須であると考えがどうか。さらに、発達支援の施策の充実が待たなしとされる中、次年度の市の体制をどのようにするのか問う。</p>
<p>4 アベノミクスが地域の経済と社会にもたらした影響について市長に問う</p>	<p>( 1 ) アベノミクスの「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」が地域の経済と社会にもたらした影響を市長としてどのように総括しているのか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 介護離職など介護問題について</p>	<p>( 1 )報道によると介護離職者は毎年 1 0 万人に上ると言われている。そこで本市での現状について問う。</p> <p>ア 本市での介護離職者の数を問う。</p> <p>イ 介護離職者からの就業相談の対応について問う。</p> <p>ウ 市では、就業相談を受けて事業所での短時間勤務など介護離職者の就業の促進状況について問う。</p> <p>エ 出産年齢が近年、上がってきていることから介護をする時期と小中学校の子育て時期と重なってくると予想される。現在市では、子供たちが介護で学校を遅刻や早退、休むという事の有無を問う。</p> <p>オ 認知症患者へのケア方法、「ユマニチュード」を流山市に広く取り入れるべきであると考えるが、当局の見解を問う。</p>
<p>2 聴覚障害者の緊急時での対応について</p>	<p>( 1 )災害時などの緊急時の際、手話や筆談での会話などの為に、非常灯を確保できているかについて問う。</p> <p>( 2 )災害時などの緊急時の際の情報体制について問う。</p> <p>( 3 )手話のできる職員を増やすべきと考えるがどうか。</p>
<p>3 南柏本州団地前市道 2 5 1 号線の道路の振動について</p>	<p>( 1 )南柏本州団地前市道 2 5 1 号線の道路の振動について長年の課題となっているが、市の対応について問う。</p> <p>( 2 )現在、公共下水道の本管が工事予定となっているが、振動による影響について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 みどりの街づくり 施策について</p>	<p>(1) 「都心から一番近い森のまち」を目指して街づくりを行っているが、果たして市民の本市に対する「みどり」の満足度やニーズにマッチした形で行われているのか。その満足度やニーズをどのように汲み取り、施策事業に反映しているのか。</p> <p>(2) 本市では都市開発や区画整理事業などで失われたみどりの回復や保全に取り組んでいるが、その成果と今後の方向性について問う。</p>
<p>2 障がい者福祉につ いて</p>	<p>(1) 国では65歳以上の障がい者について、障害福祉サービスより介護保険サービスを優先するよう定め、自治体に対しては利用者の状況に合わせて配慮するよう通知している。障害福祉から介護保険サービスに変わる事で、サービス内容が減ったり、負担額が増えたりする「障がい者の65歳の壁」と言われるケースが各地で相次いでいるが本市ではどうか。</p> <p>(2) 障がいがあるなしに関係なく同等の行政サービスを受けられるようにするべきだと思うが当局の見解を問う。</p> <p>(3) 本年3月定例会で、障がい者就労支援施設で作成した品物を率先して行政が取り入れる「障害者優先調達推進法」について本年度中に計画を作成し提示するとの答弁があったがその後の経過について問う。</p>
<p>3 市職員組合につ いて</p>	<p>(1) 流山市庁舎の障がい者支援施設アモールでは年間70万円もの光熱費を支払っているが、市職員組合事務所では支払っていなかった。本年3月定例会において「光熱費実費分を組合事務所でも支払っていただくように協議する」と答弁があったがその後の経過について問う。</p>